



2024年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年8月10日

上場会社名 エコナックホールディングス株式会社 上場取引所 東
コード番号 3521 URL <https://www.econach.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 鈴木隆太
問合せ先責任者 (役職名) 管理部 (氏名) 野村嘉之 TEL 03-6418-4391
四半期報告書提出予定日 2023年8月10日 配当支払開始予定日 -
四半期決算補足説明資料作成の有無: 無
四半期決算説明会開催の有無: 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第1四半期の連結業績（2023年4月1日～2023年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	453	51.3	△15	-	△16	-	△27	-
2023年3月期第1四半期	299	224.9	△8	-	△8	-	△10	-

(注) 包括利益 2024年3月期第1四半期 △27百万円 (-%) 2023年3月期第1四半期 △11百万円 (-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第1四半期	△0.51	-
2023年3月期第1四半期	△0.20	-

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第1四半期	5,950	4,605	77.4
2023年3月期	6,108	4,632	75.8

(参考) 自己資本 2024年3月期第1四半期 4,605百万円 2023年3月期 4,632百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	-	-	-	0.00	0.00
2024年3月期	-	-	-	-	-
2024年3月期（予想）	-	-	-	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無: 無

3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,340	66.3	310	-	300	-	200	291.8	3.78

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無: 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 ー社 （社名）ー、除外 ー社 （社名）ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期1Q	52,932,733株	2023年3月期	52,932,733株
② 期末自己株式数	2024年3月期1Q	16,786株	2023年3月期	16,786株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期1Q	52,915,947株	2023年3月期1Q	52,915,947株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	6
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症が5類に移行し、人々の消費行動が活発になり、経済活動の正常化がさらに進展したものの、原材料価格の高騰や円安を背景とした物価上昇など経済動向は先行き不透明な状況が続いております。

このような状況のもと、当社グループの主力である温浴事業では、東京都新宿区歌舞伎町にて事業展開する温浴施設「テルマー湯 新宿店」におきまして、当第1四半期連結累計期間の入館者数は前年同四半期と比べ8.0%増加し、7万9千5百人となりました。集客活動といたしましては、近年ブームとなっているサウナに関して引続き、通常より高い温度に設定した高温サウナデーを設けるなど、サウナ関連イベントに注力したほか、岩盤浴への集客イベントにも注力いたしました。

また、東京都港区西麻布の賃貸用不動産として活用していた「エコナック西麻布ビル」の一部を都心型のサウナ・スパ施設に改装しておりましたが、2023年4月12日に「テルマー湯 西麻布店」として新たにオープンいたしました。豪華エジプト調の都心型サウナ・スパ施設で、店舗規模といたしましては、「テルマー湯 新宿店」のおよそ3分の1となります。当第1四半期連結累計期間の入館者数は2万1千6百人となりました。また、2023年6月2日には同施設と一体となっております宿泊施設「サウナ&キャビン テルマー湯 西麻布」がオープンいたしました。サウナ・スパ施設内でも朝までゆっくりとおくつろぎいただくことはできますが、宿泊施設をご利用のお客様はベッド付の個室に加えてサウナ・スパ施設もご利用いただくことができます。今後は、この「テルマー湯 西麻布店」の周知に注力し、温浴事業の収益に貢献すべく取り組んでまいります。なお、「テルマー湯 西麻布店」の開業にかかる初期投資費用を計上しているため温浴事業全体としては利益の減少要因となりました。

その結果、温浴事業の売上高は前年同四半期に比べ53.2%増加し441,435千円、営業利益は前年同四半期に比べ40.1%減少し15,638千円となりました。

不動産事業では、東京都港区西麻布に所有する「エコナック西麻布ビル」の住居部分の賃貸収益につきまして、継続して安定した収入を得ることができました。

その結果、売上高は前年同四半期に比べ2.7%増加し11,623千円、営業利益は3,089千円（前年同四半期は営業利益238千円）となりました。

以上の結果、当社グループの当第1四半期連結累計期間の経営成績につきましては、売上高は前年同四半期に比べ51.3%増加し453,059千円となりました。営業損失は15,743千円（前年同四半期は営業損失8,194千円）、経常損失は16,438千円（前年同四半期は経常損失8,805千円）、親会社株主に帰属する四半期純損失は27,066千円（前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純損失10,727千円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、貯蔵品の減少や有形固定資産の減少などにより前連結会計年度末と比較して157,866千円減少し、5,950,785千円となりました。

負債は、未払法人税等の減少や長期借入金の減少などにより前連結会計年度末と比較して130,799千円減少し、1,345,140千円となりました。

純資産は、利益剰余金の減少により前連結会計年度末と比較して27,066千円減少し、4,605,645千円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年5月12日に公表しました連結業績予想から修正は行っておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,009,394	1,012,022
売掛金	61,218	67,256
商品	493	742
貯蔵品	39,175	1,507
その他	96,652	19,377
貸倒引当金	△2,207	△2,334
流動資産合計	1,204,726	1,098,570
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,517,153	2,605,067
機械装置及び運搬具（純額）	44,375	48,108
工具、器具及び備品（純額）	41,025	108,751
土地	1,834,794	1,834,794
建設仮勘定	215,538	—
有形固定資産合計	4,652,886	4,596,720
無形固定資産		
借地権	83,445	83,445
ソフトウェア	70	4,895
電話加入権	1,528	1,528
無形固定資産合計	85,044	89,869
投資その他の資産		
投資有価証券	600	600
その他	167,602	167,229
貸倒引当金	△2,208	△2,205
投資その他の資産合計	165,994	165,624
固定資産合計	4,903,925	4,852,214
資産合計	6,108,651	5,950,785

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	30,098	32,269
1年内返済予定の長期借入金	150,948	156,974
未払金	151,757	135,948
未払法人税等	90,419	11,713
契約負債	7,479	8,448
前受金	2,843	5,017
賞与引当金	5,676	6,655
株主優待引当金	1,348	833
その他	42,557	33,625
流動負債合計	483,129	391,485
固定負債		
長期借入金	788,848	749,610
繰延税金負債	29,354	28,644
再評価に係る繰延税金負債	10,052	10,052
資産除去債務	160,761	161,203
長期預り金	3,793	4,143
固定負債合計	992,810	953,654
負債合計	1,475,939	1,345,140
純資産の部		
株主資本		
資本金	100,000	100,000
資本剰余金	4,235,309	4,235,309
利益剰余金	280,628	253,561
自己株式	△2,235	△2,235
株主資本合計	4,613,701	4,586,635
その他の包括利益累計額		
土地再評価差額金	19,010	19,010
その他の包括利益累計額合計	19,010	19,010
純資産合計	4,632,711	4,605,645
負債純資産合計	6,108,651	5,950,785

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
売上高	299,520	453,059
売上原価	246,930	428,792
売上総利益	52,590	24,266
販売費及び一般管理費	60,784	40,009
営業損失(△)	△8,194	△15,743
営業外収益		
奨励金収入	1,000	—
固定資産賃貸料	384	384
補助金収入	—	897
その他	750	429
営業外収益合計	2,134	1,711
営業外費用		
支払利息	2,731	2,330
その他	13	75
営業外費用合計	2,745	2,406
経常損失(△)	△8,805	△16,438
特別利益		
補助金収入	4,997	—
特別利益合計	4,997	—
税金等調整前四半期純損失(△)	△3,807	△16,438
法人税、住民税及び事業税	3,935	11,338
法人税等調整額	2,984	△710
法人税等合計	6,920	10,628
四半期純損失(△)	△10,727	△27,066
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△10,727	△27,066

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
四半期純損失(△)	△10,727	△27,066
その他の包括利益		
土地再評価差額金	△1,153	—
その他の包括利益合計	△1,153	—
四半期包括利益	△11,881	△27,066
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△11,881	△27,066
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。